

発掘だより

21号

2006.07



一緒にしませんか



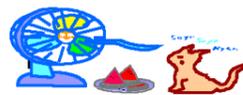
海だ～！ 山だ～！ 夏休みだ～！！ (^ ^) ”

今回の発掘だよりでは、三好氏にまつわる所を紹介します。

一緒に旅して見ませんか？



見て、聞いて、感じる 旅に・・・



どこかな？ < ヒント >

- 1, 徳島市の中心
- 2, 眉山のふもと
- 3, モラエスのお墓がある
- 4, 神社や寺院が多い
- 5, 滝の焼き餅で有名
- 6, 勝瑞から00を移転させた場所



徳島駅

答え・・・寺町でした。今から420年余り前に阿波(徳島)に入国した蜂須賀家政は城下町の建設にあたり、寺院や神社を勝瑞や旧領地から移し寺島に集め、後に今の眉山山ろくに移転させ、寺町と名付けました！今、寺町には23の寺院がありますがその内の16ヶ寺が中世には勝瑞にありまし

た。知ってたかな？



どうして、寺院や神社を一カ所に集める必要があったのかな？

城下町の中に寺町を配置するのは、戦いの時に兵の集合場所に利用されたり、防衛(とりでとしての役目を果たす)上重要な機能をにうことになったとされています！！



三好氏の保護を受け当時勝瑞にあり、寺島そして寺町に移された寺院には、本覚寺、妙典寺、善学寺、長善寺、妙永寺、本行寺、浄智寺、円徳寺、東光寺、般若院、東宗院、源久寺、善福寺、春日寺跡、臨江寺があります(瑞巖寺と持明院は最初から寺町に移されています)。

寺町に来たなら一息ついてみては？昔は滝の焼き餅を食べながら、お見合いをしたそうですよ(^ ^;) その寺町の焼き餅屋さん(大滝山持明院跡)も今話題の小説に書かれています。徳島が舞台の小説も映画化され、配役も決定し今年の夏も暑くなりそうです。

一つ忘れてはならないのが、その一帯は大滝山持明院跡であることです！！中世には勝瑞にあったんですよ。今現在、天理教徳島教区の庭の方丈の庭と滝不動でそれをしのぶことができます。眉山には欠かせないと言われた三重塔ですが昭和20年の空襲で焼失しました。寺町にある寺院のほとんどが戦後に建て替えられたものです。

大滝山三重塔



現在、現場では勝瑞館跡を囲う濠と濠で囲まれた館内部の発掘調査をしています。右の写真は館を囲む勝瑞館の濠を掘っているところです。この作業は7月いっぱいで行われました。



Information

みなさんのお越しをお待ちしております。

Sachko.K

問い合わせ先
藍住町教育委員会 社会教育課 勝瑞城館跡 発掘現場事務所
E-mail : syugomachishouzui@air.ocn.ne.jp
TEL_FAX (088)641-3466 URL : http://www15.ocn.ne.jp/~shouzui/

GO!

